

キャラクター名 ククルシカ・スローリー プレイヤー名 _____

種族	エルフ	種族特徴	暗視、剣の加護/優しき水		
生まれ	神官	性別	女性	年齢	30
冒険者Lv	4	経歴	本来とは異なる性別で育てられていた。		
経験点	0		毒を飲んだことがある。 伴侶がいる。		

技	9	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	7			16	2				
体	5	敏捷度	9	1		19 + 1	3	プリースト/ハルーク	4		
		筋力	5			10	1	スカウト	3		
		生命力	10	1		16	2	セージ	2		
心	12	知力	9	2		23 + 1	4				
		精神力	5	1		18	3				

戦闘特技		魔法拡大/数	1-289p			p
ディフェンススタンス	1-287p					p
						p
						p
						p
						p
						p
						p
						p
						p
						p
						p

言語	会話	読文
エルフ語	○	○
交易共通語	○	○
魔神語	○	
魔法文明語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術		

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	1	3	4	2
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク			筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトレザー				10		3
盾							
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)							1
回避技能	ファイター	合計値				4	4

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
クォータースタッフ	2H	4	1	2d+ 4	12	2	14										
防護点+1				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 _m	20 _m	60 _m	2d+ 4	4	28

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 6	2d+ 6	2d+ 6	2d+ 7	30

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	4	8			

装備品	説明
頭	
耳	聖印
顔	
首	
背中	
右手	叡智の指輪
腰	
足	
その他	

装備品	説明
左手	俊敏の指輪

その他メモ

ククルシカはエルフの家に生まれた普通の子だった。しかし、彼女の運命は5歳の時に大きな転機を迎えた。彼女の家に押し寄せた盗賊が森に火を放ち村を焼き払ったのだ。彼女はなすすべもなく商品として連れていかれた。その後しばらくの記憶は欠如している。過酷な環境に対する精神の防衛反応だろう。

ククルシカが10になるころ転機が訪れる。とある人間の貴族が彼女を買ったのである。彼女に任せられた仕事は毒見である。エルフは体質的に毒や病気にに対して強い抵抗力を持っている。様々な勢力と政治的に対立していたその貴族は秘密裏に消されることを恐れ食べるものには全てククルシカに毒見させた。また客人に対して不審な噂が立たぬように男性としての振る舞いをするように要求された。会食のような表舞台にも顔を見せる必要があった彼女は普通の使用人並みの扱いを受けることができた。実際に対外的には使用人であると説明されていた。

しかしククルシカが奴隷であるという立場であることには変わりなかった。エルフとして整った顔立ちをしていたククルシカは貴族と同様に暗殺の恐れから他の男との接触を禁じられていた貴族の妻の欲望のはけ口として使われたのである。のちにこれが彼女の性的思考を大きく変えることとなる。

自動失敗
チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑱
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉙
□□□□㉚

